

JIS

工作機械―部品及び工作方法―用語

JIS B 0106 : 2016

(JMTBA)

平成 28 年 6 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 産業機械技術専門委員会 構成表

| | 氏名 | 所属 |
|-------|---------|-------------------|
| (委員長) | 高 田 祥 三 | 早稲田大学 |
| (委員) | 綾 部 統 夫 | 一般社団法人日本機械工業連合会 |
| | 岩 見 吉 輝 | 国土交通省総合政策局 |
| | 梅 崎 重 夫 | 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 |
| | 小 菅 文 雄 | 一般社団法人日本産業機械工業会 |
| | 齋 藤 明 徳 | 日本大学 |
| | 眞 田 一 志 | 横浜国立大学 |
| | 高 辻 成 次 | 一般社団法人日本航空宇宙工業会 |
| | 田 中 文 基 | 北海道大学 |
| | 寺 田 進 | 株式会社神戸製鋼所 |
| | 平 岡 弘 之 | 中央大学 |
| | 藤 田 俊 弘 | IDEC 株式会社 |
| | 松 尾 亜紀子 | 慶應義塾大学 |
| | 松 田 三知子 | 神奈川工科大学 |
| | 山 田 知 夫 | 日本内燃機関連合会 |
| | 山 田 陽 滋 | 名古屋大学 |

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 38.11.1 改正：平成 28.6.20

官 報 公 示：平成 28.6.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本工作機械工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3434-3961)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：産業機械技術専門委員会 (委員長 高田 祥三)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|----------------|-----|
| 序文 | 1 |
| 1 適用範囲 | 1 |
| 2 引用規格 | 1 |
| 3 用語の分類 | 1 |
| 4 用語及び定義 | 2 |
| 解 説 | 38 |
| 索 引 | 41 |

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本工作機械工業会（JMTBA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 0106:1996** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

工作機械—部品及び工作方法—用語

Machine tools—Parts and working methods—Vocabulary

序文

この規格は、1963年に制定され、その後3回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は1996年に行われたが、その後の技術の進展に対応するために改正した。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、工作機械の部品及び工作方法の用語並びにその定義について規定する。

なお、工作機械の名称に関する用語は、**JIS B 0105**による。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0105 工作機械—名称に関する用語

3 用語の分類

工作機械部品及び工作方法の分類は、次による。

a) 工作機械部品

- 0) 共通
- 1) 旋盤
- 2) ボール盤
- 3) 中ぐり盤
- 4) フライス盤
- 5) 研削盤
- 6) 多軸制御・複合工作機械
- 7) 表面仕上げ機械
- 8) 歯切り盤及び歯車仕上げ機械
- 9) 平削り盤、形削り盤、立て削り盤
- 10) プローチ盤
- 11) 切断機
- 12) 特殊加工機械
- 13) モジュラユニット